

○平成30年7月31日 交流促進特別委員会の第1回現地視察を行いました。

県議会の特別委員会では、毎年テーマを定めて審査を行っております。

交流促進特別委員会では、今年度のテーマを「本県における鉄道ネットワークの確保・維持について」及び「『断トツ』の文化芸術を活かした地域活性化について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、さぬき市役所において、JR志度駅の駅前広場等の整備状況や同駅を結節点としたコミュニティバスの運行状況等について説明を受け、JR志度駅を視察しながら質疑を行いました。



次に、芸術家の活動した空間が生前そのままに残されている世界でも稀有な「イサム・ノグチ庭園美術館」を視察し、施設概要や展示作品等について説明を受け、質疑を行いました。



最後に、高松港旅客ターミナルビルにおいて、JR四国の「四国の鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会Ⅱ」の取り組み状況等について説明を受け、質疑を行いました。

